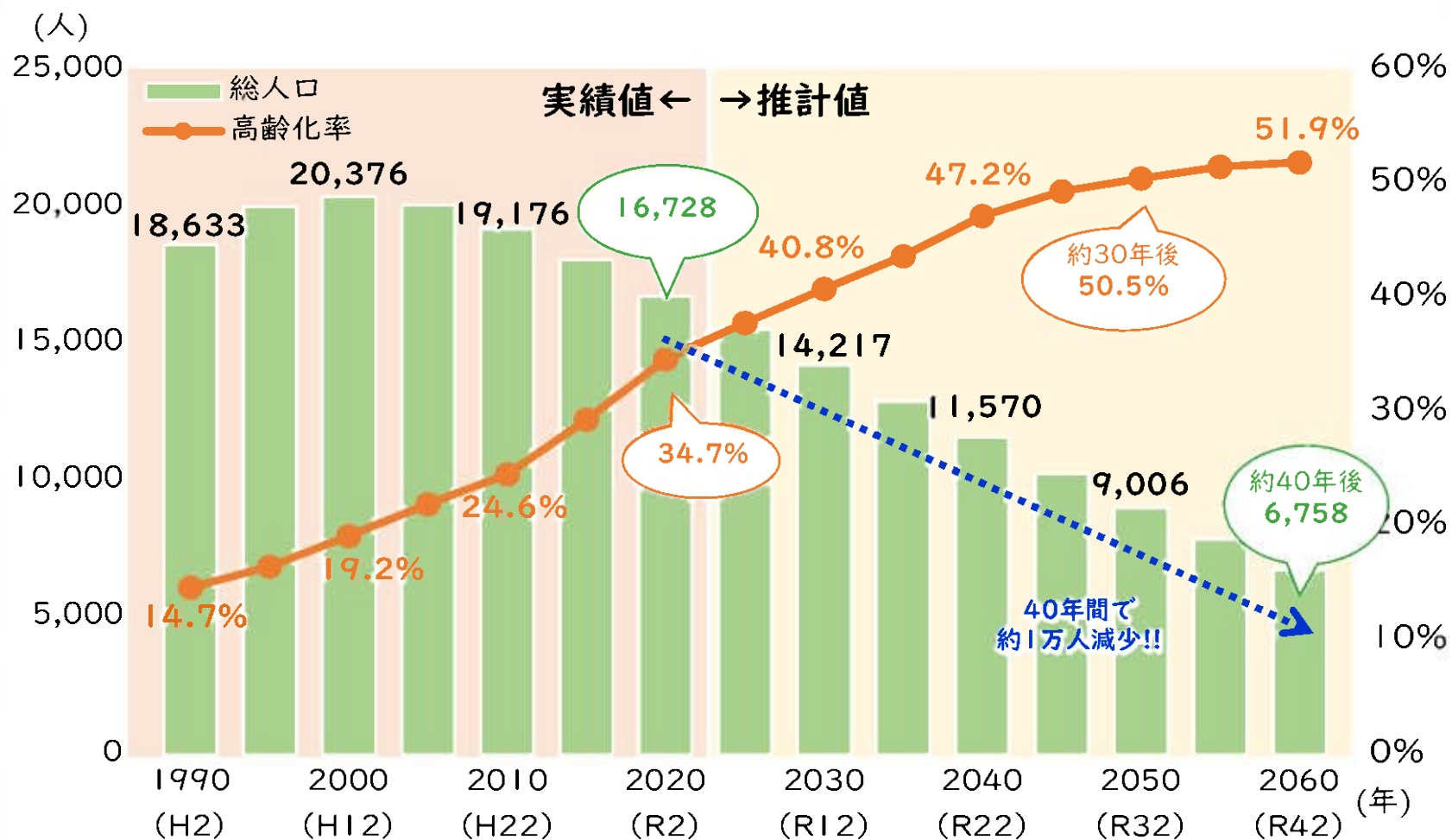




# 大淀町町政報告会

令和6年5月

# 大淀町の人口推移



出典：2020年まで国勢調査（総務省）、2025年～2060年は  
国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計人口



- ・人口減少
- ・少子高齢化

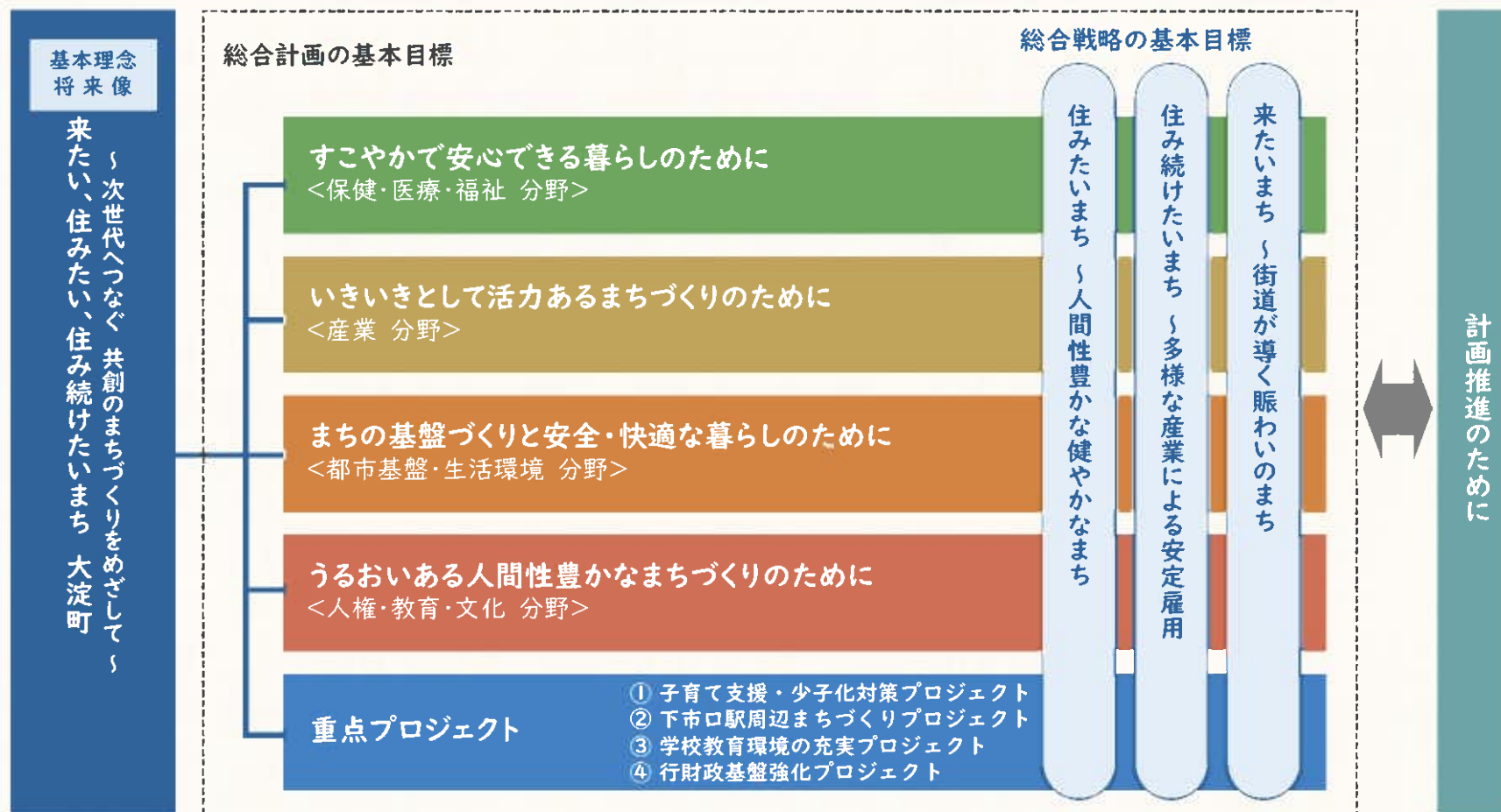


若者世代・子育て世代が  
将来に希望を持てるまちづくり

# 第4次大淀町総合計画後期基本計画 第2期大淀町地方創生総合戦略

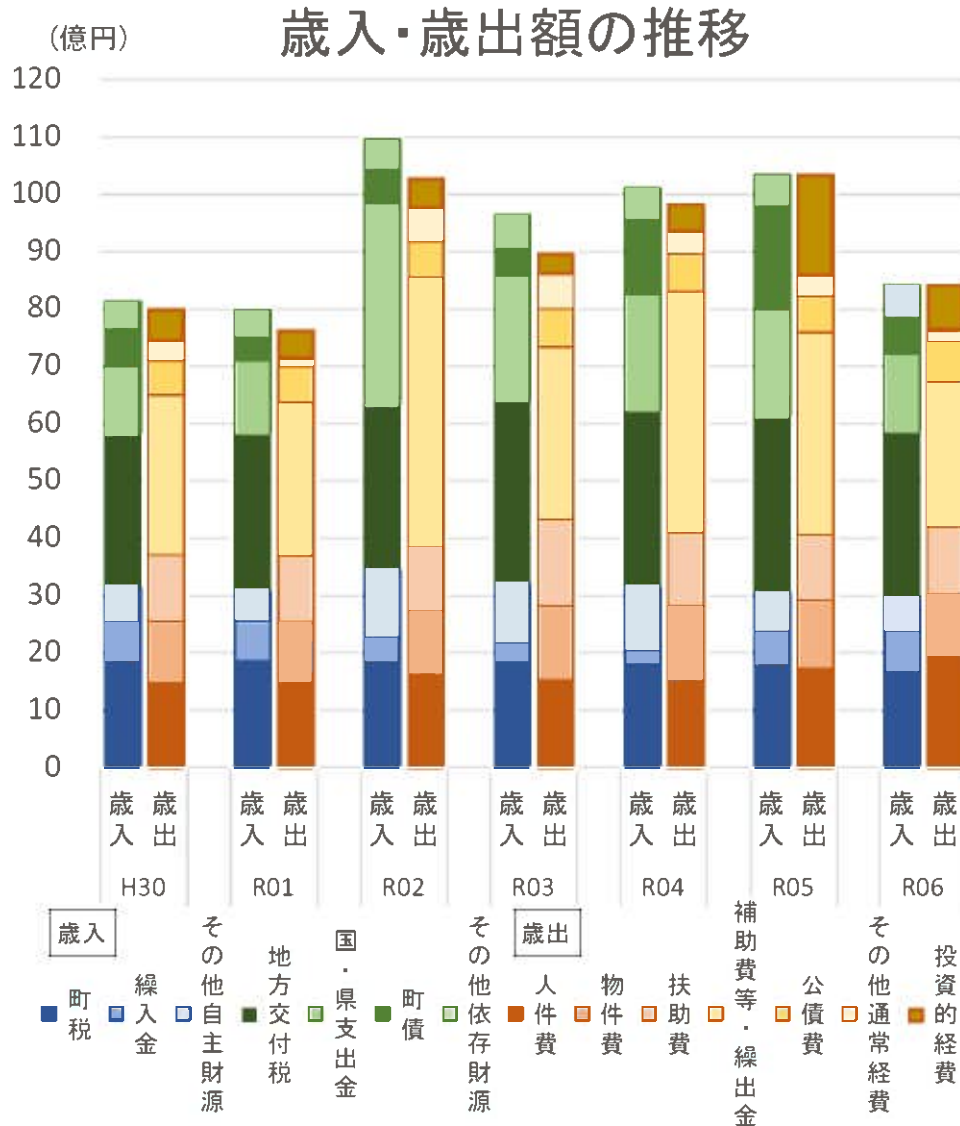
計画期間：令和4年度～8年度

## 施策体系

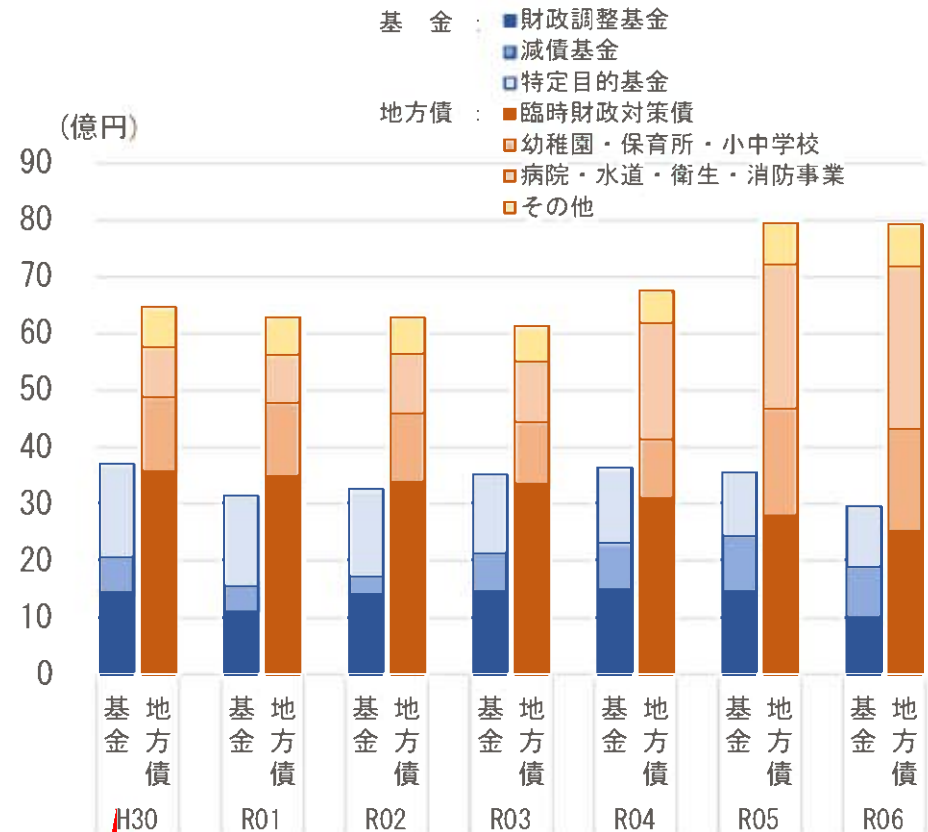


# 大淀町の財政状況

平成30年度～令和6年度



## 基金残高・地方債残高の推移



- ・令和2年度から財政規模が膨らむ。
- ・基金残高はほぼ横ばい。
- ・地方債残高は増加傾向にある。

# 令和6年度の主な事業について



計画推進のために

＜計画的・効率的な行財政運営のまちづくりー行政改革の推進＞

【関連：公共施設等総合管理計画】

## 未利用資産利活用検討

R6：7,000千円 [R5：9,300千円]

施設の廃止等に伴い利用しなくなった町有資産について、地域活性化に貢献する利用を望む民間事業者等への貸付や売却による行政目的以外の活用をはじめ、維持管理経費の縮減、収入の確保に繋げるための検討を進めています。

### 旧大淀西部幼稚園跡地の利活用について

・民間事業者のアイデアや市場性の有無について、公募による対話を通じた調査を実施しました。(R5.12～R6.1)

➡ 「農業」「福祉」「地域交流」などに関する提案が複数寄せられました。

#### 令和6年度の取り組み

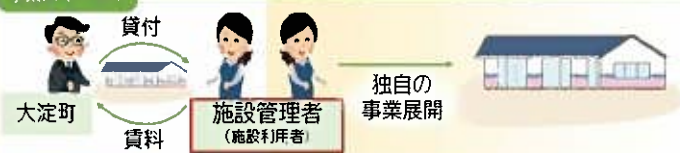
地元との対話もふまえ条件を整理し  
民間事業者の募集・選定を行う予定です。



#### 【事業スキーム（活用イメージ）】

公募予定

##### 事業スキーム1



##### 事業スキーム2



すこやかで安心できるくらしのために  
＜保健・医療・福祉 分野＞

【関連：地域福祉計画、その他の福祉計画】

## 重層的支援体制整備事業

R6: 60,971千円 [R5: 25,433千円]

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」、「受け手」という関係性を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をめざします。

令和6年4月から重層的支援体制整備事業を本実施します

### 相談支援

年齢や性別などに関わらず、福祉的な課題を抱える人を専門職が相談を受け、町を含む支援機関へつなぎます。

### 参加支援

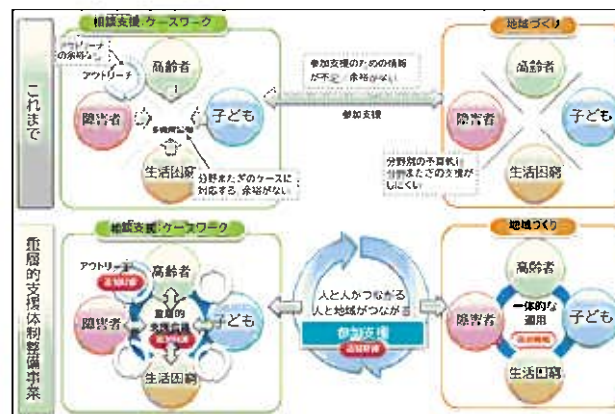
生活課題を抱えた人や世帯を地域住民主体の交流の場（地域）、支援機関や福祉サービスにつなぎます。

### 地域づくり支援

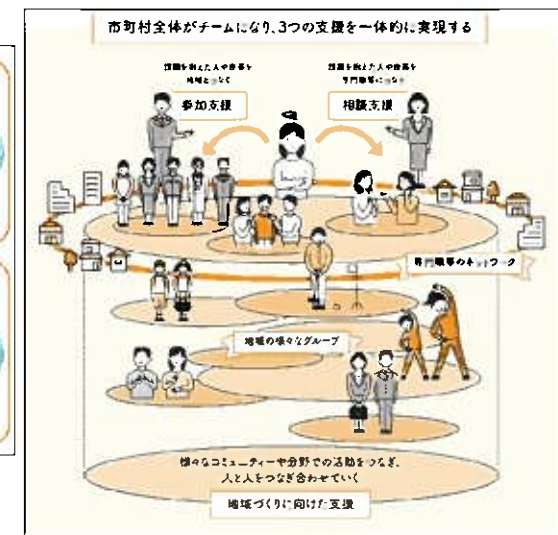
地域のさまざまなコミュニティや分野などでの活動をつなぎ、地域共生社会を実現します。

### ポイント

地域や家族等の支え合いが弱まるなか、高齢者、子ども、障害のある人など地域のさまざまな人が孤立せず、地域とつながることができる社会をめざす必要があります。



【出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社】



すこやかで安心できる暮らしのために

＜子育て支援、少子化対策＞

◆子育て支援・少子化対策プロジェクト

【関連：関連：大淀町子ども・子育て支援事業計画】

## 子育て支援の環境整備

R6：259,760千円 [R5：224,875千円]

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援と一体的なサービスの実施による、「安心して健やかに育つことができるまちづくり」の実現に向け、子育て環境の整備を進めています。

☀️ 子育て支援拠点施設「未来樹」オープン！



子育て支援にかかわる機能と経験豊富な職員の集約により充実した子育て支援サービスを提供します。

☀️ 子育て支援に関する給付の充実

### 出産・子育て応援交付金

妊娠届出後 5万円  
＋出生届出後 5万円＝10万円

### 児童手当の拡充 令和6年10月～

- ・所得制限の撤廃
- ・支給期間延長  
(15歳3月まで→18歳3月まで)
- ・第3子以降の増額  
(15,000円→30,000円)
- ・支給回数の増加 (年3回→年6回)



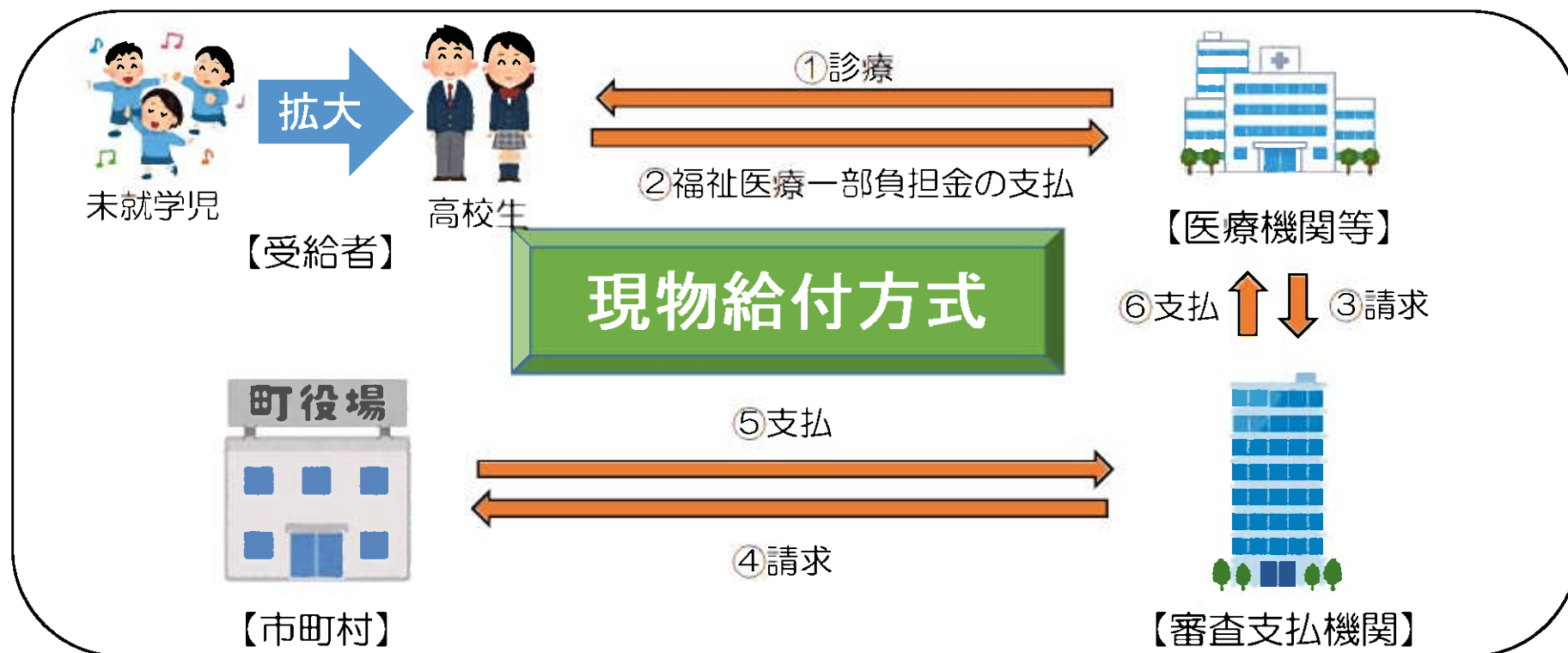
すこやかで安心できるくらしのために  
＜保健・医療－医療費の助成＞

【関連：大淀町子ども・子育て支援事業計画】

## 子どもの福祉医療の拡大

R6: 61,884千円 [R5: 56,746千円]

子ども医療費助成制度・ひとり親家庭等医療費助成制度・心身障害者医療費助成制度にかかると現物給付方式の対象を拡大します。多くの子育て世帯の窓口負担が一部負担金のみとなり、負担が軽減されます。



※現物給付方式：医療費の窓口負担が一部負担金のみとなる方式

※自動償還払い方式：医療費を窓口負担し、自己負担額から一部負担金を引いた金額が後日指定口座に自動的に入金される方式

すこやかで安心できるくらしのために  
＜保健・医療・福祉 分野＞

【関連：介護保険事業計画及び高齢者福祉計画】

## 高齢者の暮らしを支える地域づくり

R6:42,612千円  
[R5:70,654千円]

人口減少、少子高齢化が加速するなか、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現をめざします。

### 第9期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画を策定しました

#### 介護予防

いきいき百歳体操を中心に、地域単位で交流や見守り合える住民主体の通いの場づくりを支援します。

#### 認知症予防

認知症サポーターから一歩踏み込んだ声かけなどに関わるチームオレンジの活動を拡大・拡充します。

#### 生活支援

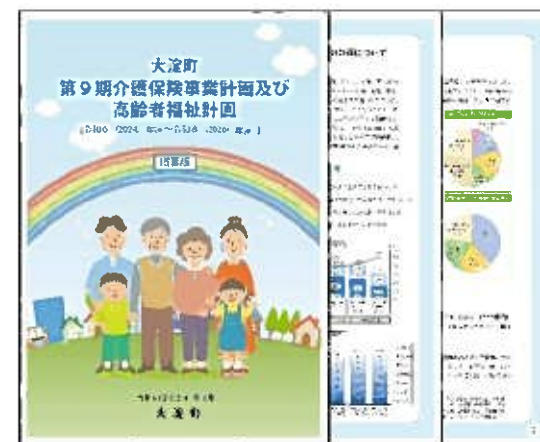
地域の生活支援と住民をつなぐ生活支援コーディネーターを小学校区単位で組織します。

#### ポイント

本町の高齢者数は、令和8年度から減少に転じますが、医療や介護サービスの必要性が高まる75歳以上の高齢者数は、令和22年まで増加する見込みとなっています。



【参考：金吾町でのいきいき百歳体操】



いきいきとして活力あるまちづくりのために

＜商工業・企業誘致・新しい産業－経営基盤の安定化と事業再構築支援＞ 【関連：大淀町創業支援等事業計画】

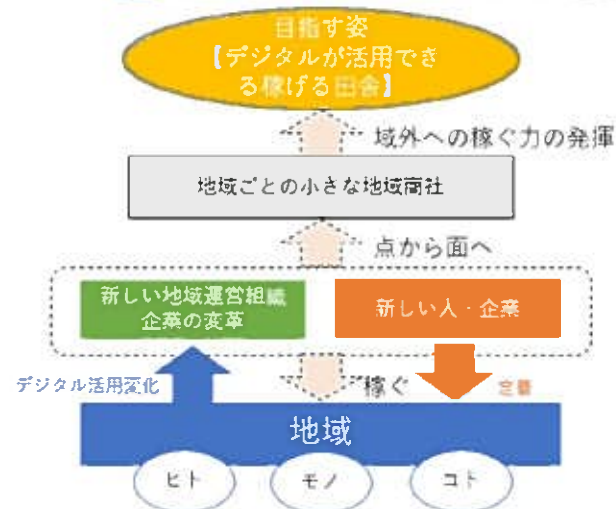
## 商工振興事業

R6：30,456千円[R5：21,255千円]

- ・ 役場及び商工会に経営相談窓口を設置
- ・ 国や県の補助事業に取り組む事業者の自己負担額を支援
- ・ アフターコロナ、原油・原材料高騰対策としてSDGsを切り口とした事業者の新たな商品開発や販路開拓を支援

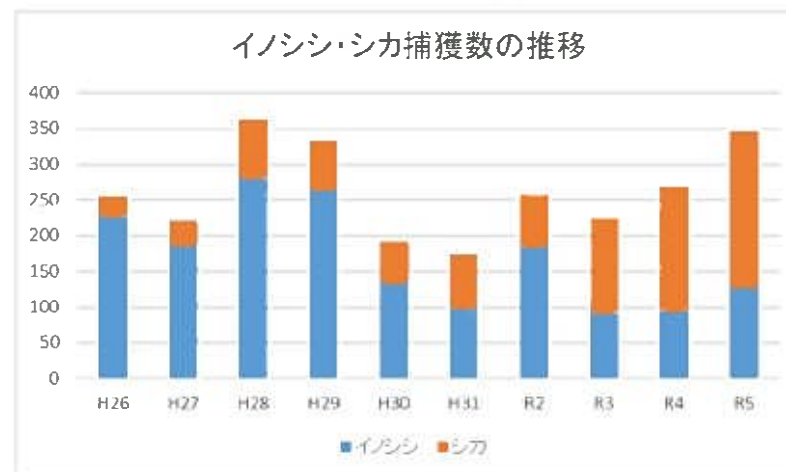
### 事業の目的

- ① まちのにぎわいをつくるのは人や企業。地域課題を商品化する「小さな地域商社」づくりを進める。
- ② 地域資源を活用し、地域の稼ぐ力と地域経済循環率を高める。
- ③ デジタル化に対応可能な人材育成とデジタル活用基盤の構築を進める。



## 有害野生獣被害対策施設設置事業 R6:15,731千円[R5:16,341千円]

有害野生獣(イノシシ、シカ等)による農作物等の被害を軽減するための対策を行います。  
 有害野生獣による農業被害額は減少傾向にあります。新たな獣種(サル)による被害が増加しています。  
 有害野生獣被害対策は、農家だけの問題ではなく、住居エリアへの侵入など地域住民の生活を脅かしています。  
 地域住民や関係団体等の連携による地域ぐるみで取り組む鳥獣被害対策を支援します。



鳥獣被害対策施設設置実績

年度	延長 (m)	施設の種類
R1	3,280	ワイヤーメッシュ
R2	474	ワイヤーメッシュ
R3	10,172	ワイヤーメッシュ+電気柵
R4	11,124	ワイヤーメッシュ+電気柵
R5	3,000	ワイヤーメッシュ+電気柵



まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
 <都市拠点の形成－中心市街地の整備>  
 ◆下市口駅周辺まちづくりプロジェクト

[関連:大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺まちづくり基本構想]  
 大淀病院跡地活用基本計画(見直し版)

# 近鉄下市口駅周辺まちづくり事業 R6: 14,000千円 [R5: -]

## 基本構想コンセプト

○医療・福祉・健康に関する機能の促進と多世代交流づくり ○地域資源を活かした観光と交流の拠点づくり

## 基本方針

- ・医療・福祉・健康の機能集約
- ・来訪者及び地域住民の交流の場として整備
- ・吉野郡の観光の玄関口としてふさわしい交通機能の確保
- ・駅前での賑わいの創出
- ・空地、空家を活用した地域活性化
- ・河川空間における賑わいづくり

■まちづくり基本構想図(案)



様々な主体  
 (地域住民、民間  
 事業者、行政等)  
 が参画し、まちづ  
 くりを進めます。

まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
＜都市拠点の形成－中心市街地の整備＞

【関連：大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺まちづくり基本構想】  
大淀病院跡地活用基本計画（見直し版）

## 大淀病院跡地活用事業

### 基本構想コンセプト

- 医療・福祉・健康に関する機能の促進と多世代交流づくり
- 地域資源を活かした観光と交流の拠点づくり

### 基本方針

- ・医療・福祉・健康の機能集約
- ・来訪者及び地域住民の交流の場として整備



公共施設の集約化と生活利便性施設を誘致し、まちづくりの中核となる跡地活用をめざしています。

現状とこれから・・・

**子育て支援拠点施設(未来樹)完成(R6.4)**

**下市口駅前道路整備用地の先行取得**

地域住民や民間事業者等様々な主体の参画によるまちづくりを進めます。

まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
＜交通ネットワークの形成－交通ネットワークの充実＞

【関連：大淀町地域公共交通計画】

## 地域公共交通改善事業

R6：57,904千円 [R5：60,384千円]

交通事業者（鉄道、バス、タクシー）との役割分担を図りながら、よどりバス、よどりタクシーを運行するほか、住民の移動を支える交通ネットワークの維持、構築に向け取り組んでいます。

### 町公共交通サービスを見直しました

#### よどりバス時刻改正 (R6.4～)

南奈良総合医療センターからの  
帰宅需要への対応  
近鉄電車との接続

#### よどりバス停留所 よどりタクシー乗降場所 位置変更 (R6.4～)

#### よどりタクシー運行サービス 改正 (R5.10～)

運行休止時間(12:00～13:00)  
の廃止  
予約受付時間の改正

#### ポイント

出入口や車内の段差が少なく  
高齢者や足の不自由な方も  
乗り降りしやすい**ノンステップ  
バス**導入に向けた取り組みを  
始めます (R6～R9)



【参考：ノンステップバス(奈良交通路線バス)】



まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
〈住宅・市街地整備－住環境の提供と支援〉

【関連：第2期大淀町空家等対策計画】

## 空き家対策事業

R6:10,016千円[R5:20,518千円]

全国的に適切な管理が行われていない空き家が増加し、防災、衛生、景観等地域住民の生活環境に重大な影響を及ぼし、大きな社会問題となっています。

本町では、大淀町空家等対策計画を策定し、4つの基本方針のもと空き家対策に取り組んでいます。

### 基本方針

- ◆ 空家の発生抑制
- ◆ 空家の適正な管理の促進
- ◆ 地域特性に応じた空家等およびその跡地の利活用の促進
- ◆ 所有者、行政、地域その他の団体・事業者等の連携・協働

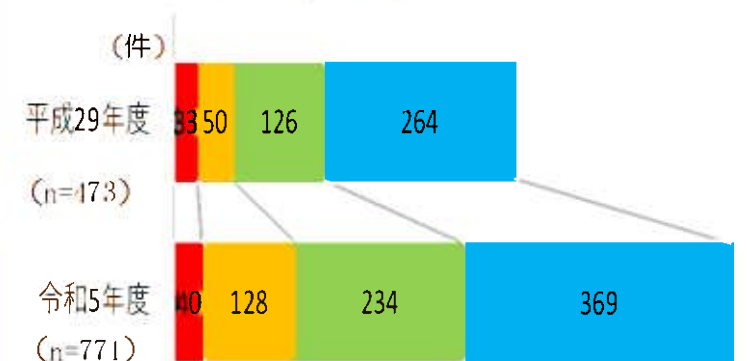
### これまでの取り組み

- 空家町情報発信媒体における啓発記事掲載
- 空家バンク制度の創設・運営
- 空家相談窓口の設置
- 空家相談会・セミナーの開催

### 空き家対策に係る補助メニュー

- 老朽危険度空家等除却事業補助(R5年度～)

空家実態調査結果



ランク	内容
A	倒壊や飛散等の危険が切迫し、周辺への影響度、緊急性が極めて高い
B	直ちに倒壊や建築資材の飛散等の危険性はないが、維持・管理が行き届いておらず、損傷が激しい
C	維持・管理が行き届いておらず、損傷もみられるが、当面の危険性はない
D	小規模の修繕により、再利用が可能 (※ただし、視認性が悪く評価困難の家屋含む)



まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
〈上下水道－上水道の運営〉

## 水道広域化(県域水道一体化)

水道事業が抱える課題に対応し、将来にわたり、安心・安全・安価な水道を維持するため、令和7年4月からの水道の広域化(県域水道一体化)に向けて協議しています。

**課題 1** 施設の老朽化などにより  
更新に多額の費用が必要

**課題 2** 人口減少などにより  
料金収入が大幅に減少

**課題 3** 水道事業を支える人材が  
不足

### 広域化の効果

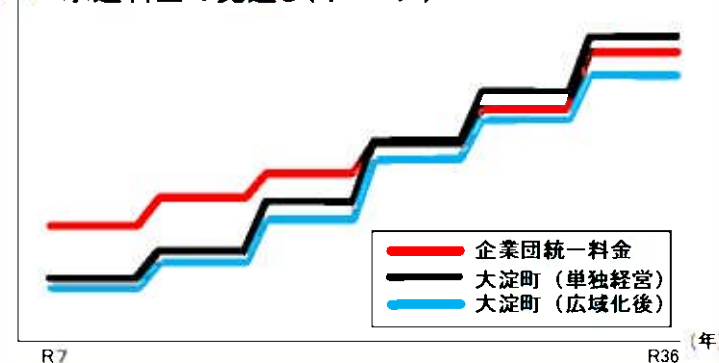
- 国や県の支援(当初の10年間)を活用し、「施設の耐震化・強じん化」が図れる
- 単独経営よりも「安い料金」で水道を使用できる
- 市町村域を越えた「人員・ノウハウの有効活用」が図れる

### 今後の施設整備計画

※R7～R36の30年間(事業費:77.6億円)

- 桜ヶ丘浄水場の取水・浄水施設の更新 (26.3億円)
- 町内送水管・配水管の耐震化 (28.7億円)
- 大淀町・五條市の上に連絡管等を布設 (7.3億円) 等

(円) 水道料金の見通し(イメージ)



まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
 <廃棄物処理等—ごみ収集・処理体制の充実>

## さくら美化センター

大淀町と下市町、黒滝村、天川村、川上村、東吉野村で構成する「さくら広域環境衛生組合」が運営するごみ処理施設が令和5年10月1日に操業を開始しました。

### <施設概要>

1. 所在地：大淀町西増596-3
2. 熱回収施設
  - ・処理方式及び能力：准連続燃焼式ストーカー炉（21 t/日）
3. リサイクル施設
  - ・処理方式及び能力：破砕・選別・保管（6.7t/5h運転）
4. 施設建設費：35.1億円
5. 施設運営費（R6年度）：321,648千円  
 （うち、大淀町負担金203,507千円）



さくら美化センター 全景

〇ごみの減量化と資源リサイクルで循環型社会を推進するため、令和5年4月からごみの分別方法を5種10分別に変更しました。特に、資源リサイクルを推進するために、資源ごみを2分別から6分別に細分化しました。

種類	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ						粗大ごみ	有害ごみ
	分別	可燃ごみ	不燃ごみ	カン 	ビン 	ペットボトル PET 	容器包装プラスチック 	古布類 	古紙 	粗大ごみ 

ごみの減量化・リサイクルの推進にご協力をお願いします

## 防災行政無線整備事業

R6：411,000千円 [R5：－]

災害に強いまちづくりとして、平成24年度に整備した現行の防災行政無線を、今後も確実かつ切れ目なく運用し続けるため、今年度において機器を更新し、防災行政無線の機能強化、情報伝達手段の多重化を図ります。

### 同報系無線の更新

現行の77局の屋外スピーカーのうち、使用可能なものを使用しつつ、受信装置などを更新します。



### 移動系無線機の更新

町施設や警察・消防署などの公共施設、消防団員などに配布している移動系の無線機を更新します。



### 他メディアとの連携機能

CATV、メールや町ホームページのほか、LINEやXなどのSNSと連携し、防災情報伝達の多重化を図ります。



## 緊急防災・減災事業債を活用

令和7年度までの時限措置である緊急防災・減災事業債を活用し、町の財源負担を抑制し、防災行政無線の機能強化を図ります。

充当率100%

交付税算入率70%

まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために  
 <消防・防災－消防・救急体制の充実>

**事業主体：奈良県広域消防組合**

# 大淀消防署建設事業

奈良県広域消防組合大淀消防署は、昭和41年に建設された旧大淀町役場を改修して使用していましたが、築57年が経過しており、耐震化もされていない状況から現在、仮設庁舎で運用されており、早期の建て替えが必要な状況です。  
 そのため、令和6年度から令和7年度にかけて庁舎建設事業が実施されます。

## (新)大淀消防署庁舎

### 【建築規模等】

場所 大淀町土田 敷地面積 2347.52㎡  
 建築面積 845.46㎡ 延床面積 1416.71㎡

### 【構造】

鉄筋コンクリート造 2階建  
 山岳訓練用壁設置



### 【整備スケジュール】 ※令和6年度の主な事業は旧庁舎解体工事

	令和6年度				令和7年度				令和8年度	
旧庁舎解体工事										
新庁舎建築工事										
運用開始										

## 男女共同参画の推進

大淀町で暮らすすべての人々が、青年期から壮年期までそれぞれのライフステージを通して、自らの能力を最大限発揮し、それぞれが考える幸せを実現できるまちづくりの推進をめざし、大淀町男女共同参画基本計画(令和6年4月策定)にもとづき取り組みを進めていきます。

### 大淀町男女共同参画基本計画

- 基本方針1 男女共同参画社会実現のための啓発
- 基本方針2 男女ともいきいきと働ける環境づくり
- 基本方針3 男女平等を進める生涯学習の充実
- 基本方針4 まちづくりへの参加促進
- 基本方針5 あらゆる暴力の根絶



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
＜学校教育－教育環境の充実＞

【関連：大淀町子ども・子育て支援事業計画】

## 中学校通学費支援事業

R6:8,063千円 [R5:4,158千円]

物価が高騰するなか、子育て世代を支える施策の一つとして、通学費の補助を見直すことで、家庭の経済負担を軽減し、教育を受ける機会の均等を図れるよう、予算をアップしました。

大淀中学校の通学にかかる補助額を見直しました

○小学校 通学距離3km以上はこれまでより全額補助

(令和6年度より)

○中学校 通学距離3km以上

1/2補助 →

**全額補助**

ポイント

通学にかかる様々な負担  
が大きい中、経済的な負担  
を全額補助することで、その  
軽減を図りました。



【参考：近畿日本鉄道 下市口駅】

うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
〈学校教育－教育内容の充実〉

【関連：大淀町子ども・子育て支援事業計画】

## 教育支援センター運営事業

R6:9,708千円 [R5:4,727千円]

大淀町教育支援センターは①～③の3つの機能を備え、登校しづらい子どもたちの居場所づくり、自分らしく過ごせるための支援などを行い、学校や社会とのつながりを支えています。



### ① あらかし広場

不登校の状況にある子どもたちが、安心して過ごすことができる居場所として、児童生徒の可能性を伸ばす支援をしています。



### ③ センターの機能

学校、家庭、関係機関と連携・接続し、登校しづらい子どもたちの社会的自立に向けた支援を行います。

ポイント



あらかし広場は、自分で“時間・内容・方法”を決めて、ゆったりと学ぶことのできる場所です。

### ② 教育相談

スクールカウンセラーが、子どもの悩みや保護者の子育てに関する不安等を一緒に考え、カウンセリングを行います。



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
＜学校教育－教育内容の充実＞

## ICTを活用した学びの支援促進事業 R6:2,248千円 [R5:488千円]

子ども一人一人の理解度や能力、興味・関心、学習スタイルなどに合わせた個別最適な学習環境を支援し、個性や可能性を最大限に伸ばしていきます。

### 学ぶ機会の充実を図ります

#### AI(人工知能)ドリルの活用

学校や家庭における学習等に活用できるようにAIドリルを導入し、子どもたちの学ぶ意欲の向上と基礎学力の定着を図ります。

#### 読解力向上プログラム

情報を正確に読み解き、理解、分析する力を養います。

- ①リーディングスキル診断
- ②デジタル新聞
- ③電子書籍(電子図書館)

ポイント

学習面でのICTの活用は、子どもたちが主体的に学べるアイテムとして非常に効果的です。





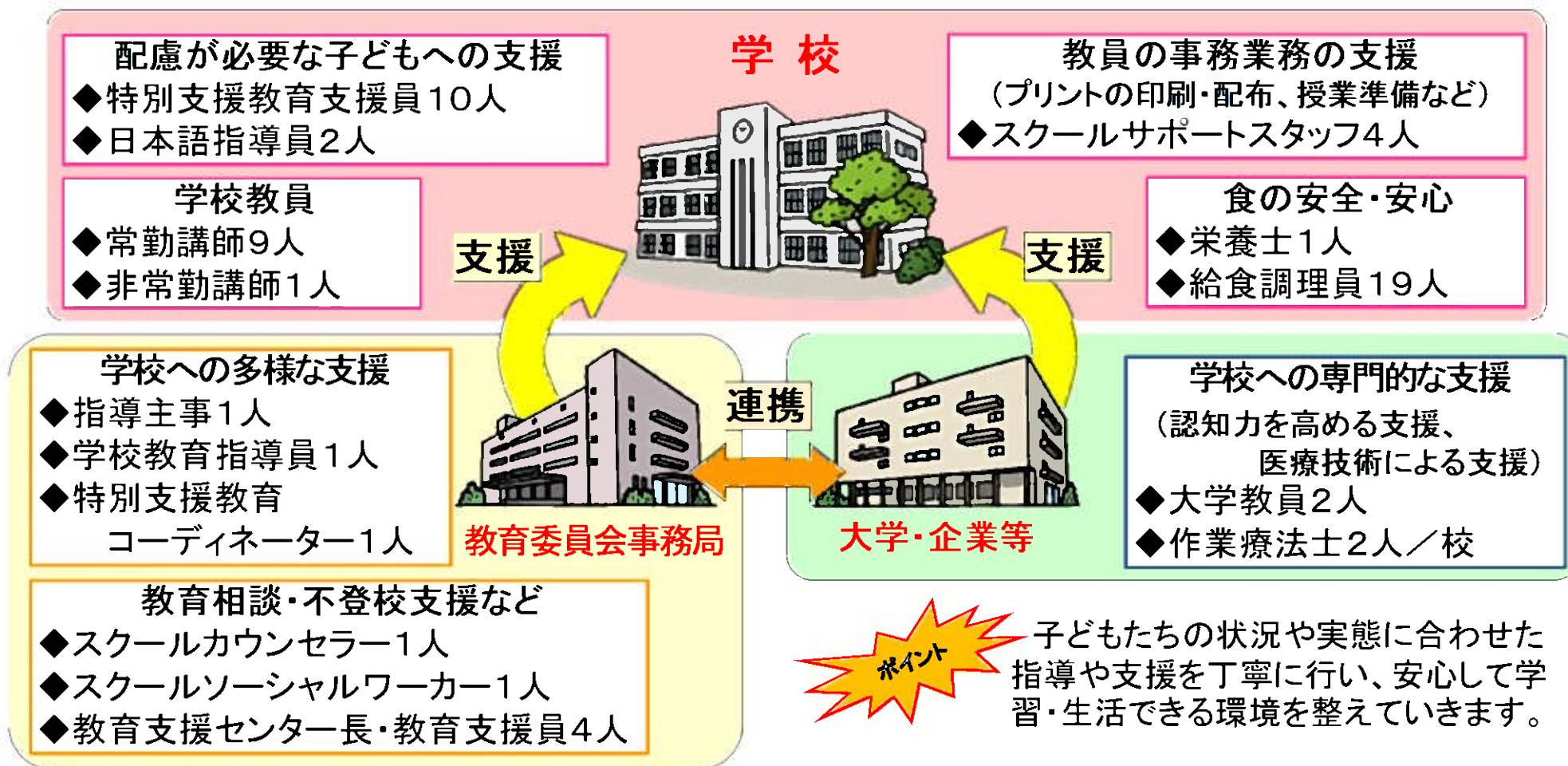
うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
<学校教育－教育内容の充実>

## 子どもたちが安心して

## 学習・生活ができる環境づくり

R6:112,661千円 [R5:81,652千円]

学校、教育委員会事務局、関係機関のそれぞれに町独自で人員を配置し、支援体制を整え、子どもたちが安心して学び過ごすことができる教育環境を提供しています。



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
＜生涯学習・生涯スポーツ・生涯スポーツの推進＞

## 中学校部活動の地域クラブ活動体制整備 R6:2,068千円[R5:271千円]

国・県は、令和8年度から**休日**における教員の指導による学校部活動を地域クラブなどに移行すると決定しました。本町において、地域移行にむけ体制を整えていきます。

### 改革の方向性

まずは、休日の運動部活動から段階的に  
地域移行していくことを基本とします

(地域移行の目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目途)

R5 R6 R7 R8

休日の運動部活動の地域移行に  
向けた改革集中期間

進捗状況を検証し  
更に改革

ポイント

- 将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会の確保につとめます。
- 地域の子どもたちは、地域で育てるという意識のもと、持続可能な環境づくりをめざします。

うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
く歴史・文化・芸術ー優れた文化・芸術等に触れる機会の提供

## 大淀町能楽プログラム(ちびっ子能楽体験) R6:306千円 [R5:300千円]

世界無形遺産である能楽の囃子(はやし)の礎を築いた松垣本猿楽を継承・伝承するため、【大淀町能楽プログラム】を多くの人と一緒に作り上げ、地域づくりの一助となることをめざします。

幼い子どもたちに松垣本猿楽を知ってもらうため、伝統を繋ぐ事業として「ちびっ子能楽体験」を実施します。

### 「松垣本猿楽」の情報発信

- ・WEB
- ・リーフレットの活用
- ・人の繋がり

### 啓発、連携、普及

- ・学びの場づくり(体験)
- ・専門家(公益社団法人能楽協会)との連携

### 継承と交流

- ・人材育成(ワークショップの実施)
- ・ネットワークの構築

ポイント

令和6年度は保育園児、こども園児のための能楽ワークショップに加え、保護者等に松垣本猿楽に触れてもらう機会をつくれます。



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために  
〈歴史・文化・芸術－歴史文化遺産の活用〉

【関連：大淀町文化財保存活用地域計画】

## 地域遺産(おおよどレガシー)の活用

R6:700千円 [R5:262千円]

令和5年12月に文化庁の認定を受けた【大淀町文化財保存活用地域計画】に基づき、令和6年度から、町内の地域遺産を次世代につなぐための取り組み(仮称「おおよどレガシープロジェクト」)を始めます。

町の地域遺産の現状を見直し、活用することで、地域文化の保存・継承をめざします

### 「大淀町文化財保存活用地域計画」の普及

- ・地域計画の情報発信(WEB)
- ・リーフレット等の作成、公開

### 町内地域遺産の現状把握と公開事業

- ・地域遺産の現状調査実施
- ・町内地域遺産の公開

### みんなでつくろう「おおよど遺産ストーリー」

- ・参加型ワークショップの開催

ポイント

令和6年度は、作成した「地域計画」の内容や考え方を、地域遺産の所有者や住民に理解いただくことを目標とします。



世尊寺太子堂



ニホンオオカミ頭骨  
(岸田日出男関係資料)





ご清聴ありがとうございました